

# EFline.の特徴

EF line.には治療効果が証明された技術が採用されています。  
これらの技術は、それぞれの患者さんのニーズや治療の最終目標を考慮して集約されています。

## EF line.による効果

- ・タン ポジショニング（舌位の改善）
- ・リップ トレーニング（口腔周囲筋の訓練）
- ・下顎骨成長のサポート
- ・本格矯正の前処置

### Bumpers / バンパー

- ・下垂形のバンパーは装置により様々なサイズがあり下唇に効果的です。
- ・下唇の過緊張をストレッチするとともに舌位を改善します。
- ・弛緩した下唇の筋力を強める作用があります。
- ・下垂型のバンパーが口腔周囲筋に働きかけます。

### ツインスプリント

上下顎のツインスプリントは口腔周囲筋の干渉を柔らげ、適切な歯列の配列を促します。  
さらにいくつかの装置においては前歯部に付与されたティースシェイプガイド（歯形）が本格矯正治療前の前歯レベリングに多大な効果を生みます。

### 臼歯部

咬合面が厚く臼歯部はエアフォイル形状になっています。このデザインは下顎頭または顎関節部分を脱力させ、下顎の成長を促します。

### タンランプ（舌ガイド）

全ての装置につけられたタンランプは嚙下時に舌を口蓋に誘導させ、正しい舌位を確保させます。これにより舌が口蓋の側方向への発育を促します。

# EFline.の材質

## ポリ塩化ビニル

ポリ塩化ビニル (PVC) は大変柔軟性に優れ、化学的に安定しているため、軟質の血液回路チューブ、医療用容器、血液バッグなどの医療機器として幅広く使用されています。従来ポリ塩化ビニルの可塑剤としてDEHPが使用されておりその一部が体液中に溶出して健康に影響を及ぼす可能性があるとして、FDAより報告されていました。現時点ではPVCの医療機器の使用により、直接的に健康被害が発生したという報告はありませんが、EFline.に使用しているポリ塩化ビニルは可塑剤として新しく開発された安全性の高い「Hexamol®DINCH®」を使用しております。

※Hexamol®およびDINCH®は両方ともドイツBASF社の登録商標です。